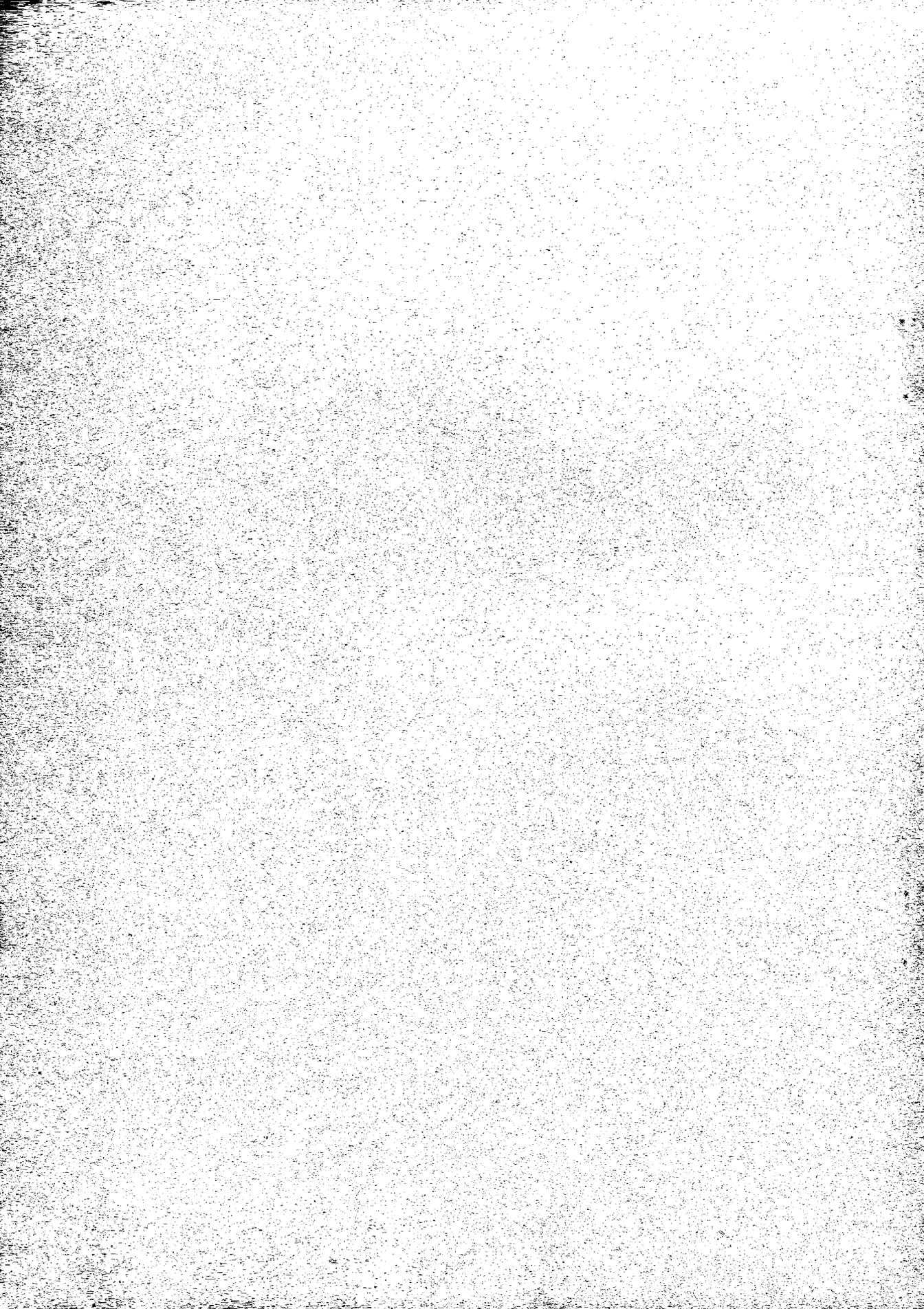


消 防

1	概 況	285
2	消防職員・消防 車両配置状況	285
3	消防水利状況	286
4	火 災 統 計	286
5	予 防	288
6	救 急 活 動	291
7	消 防 団	292



1 概 況

急激に進展する圏域内の市街化、科学技術の革新、生活圏の交流拡大の中で一層強まりつつある広域的要請にこたえ昭和59年4月1日飽託郡四町の消防事務を受託し広域消防体制の確立を図った。

現在の消防体制として、市内の3消防署10出張所に23台のポンプ車と10台の救急車並びに梯子車、救助工作車等の特殊車9台を配備し有事即応の警防体制を敷くとともに健軍消防署に併設している訓練センターにおいて隊員の救助技術を錬磨し中高層建物等の特殊災害に備えている。さらに昭和58年度国庫補助事業として自主防災活動の基盤を強化するため、熊本市広域防災センターを建設し、防火管理者及び自主防災組織のリーダー等に対する防災教育の質の向上を図り、併せて市民の防災意識を高め、災害に強い住民づくりを推進している。

一方、火災の未然防止をはかるため、各事業所に対する防火査察を実施して消防用設備等の設置、維持、管理及び火気取り扱いや初期消火要領等の指導に当たるとともに、防火管理者制度の効果的運用を図り、さらに危険物許認可にあたっては規制、指導など安全管理に努めている。

また、全車両に装備した拡声装置を使用しての日常的防火広報の推進、春、秋における火災予防運動の展開、防災指導車や広報機関の利用、または広報紙による防火広報等、予防意識の高揚を図っている。

特に年々増加の一途にある救急業務に対処するため、救急隊7隊を適正配置し救急患者を安全かつ迅速に医療機関へ搬送する体制をとるなど、消防業務も極めて広範な分野にわたっている。

消防団については、小学校児童就学区域を1分団として編成された58分団2,016人の団員が常備消防と協力して、水、火災その他の災害防除に当たるとともに、火災予防面においてもそれぞれの家業の傍ら献身的努力を傾け、地域防災に重要な役割を果たしている。

2 消防職員・消防車両配置状況

(昭59.4.1現在)

区分 局署別	消防正監	消防副監	消防司令長	消防司令補	消防士長	消防副士長	その他の職員	総計	車 両										その他	可搬動力ポンプ	可搬排煙機	超短波無線装置	ポタル電発泡装置							
									ポンプ車		はしご車	屈折はしご車	救助工作車	高発泡車	化学車	司令車	指揮車	救急車						広報査察者	起震車					
									タンク車	普通車																				
総計	1	1	10	20	43	125	85	243	7	535	9	14	3	2	2	1	1	3	3	10	14	1	1	19	83	8	2	1	2	
消防局	総務課	1	1	1	4	4	10	54	1	76														3	4				2	
	予防課			1	3	5	12	1	1	23														4	1	1			6	3
	警防課			1	2	3	4	1	2	13															2	2	1		5	
	通信指令課			1	2	2	12			17																			1	
	計	1	1	4	11	14	38	1	55	4	129									5	1	1	5	12	1			10	10	
中央消防署	本署			2	4	6	22	14	37	1	86	2	1	1	1			1	1	1	2	3		1	14	3	1	10	1	
	島崎出張所					1	2	5	5	13	1	1												1	3				2	
	田崎 "					1	4	5	11	21	1	1								1				1	4				3	
	南熊本 "					1	2	4	6	13	1													1	2				1	
	川尻 "					1	4	4	12	21	1	1								1				1	4				3	
	小島 "					1	2	5	5	13	1													1	2				1	
	計			2	4	11	36	37	76	1	167	4	6	1	1	1		1	1	1	4	3		6	29	3	1	20	1	
東消防署	本署			2	3	7	19	15	42	1	89	2	1	1	1	1		1	1	1	2	3		1	14	1	1	11		
	清水出張所					1	4	4	12	21	1													1	3				2	
	京町 "					1	2	3	7	13	1													1	2	1			1	
	楠 "					1	2	4	6	13	1	1												1	3	1			2	
	計			2	3	10	27	26	67	1	136	2	4	1	1	1		1	1	3	3		4	22	3	1	16			
健軍消防署	本署			2	2	6	18	11	30	1	70	2	2	1				1	1	2	3		2	14	1			10		
	出水出張所					1	2	5	5	13	2													1	3				2	
	託麻 "					1	4	5	10	20	1									1				1	3				2	
	計			2	2	8	24	21	45	1	103	3	4	1				1	1	3	3		4	20	1			14	1	
訓練センター																														

(注) 定員 536人 実員 535人 休職 1人
超短波無線装置欄中⊕は基地局、その他は移動局(車載)を示す

消防

3 消防水利状況

(昭59. 4. 1現在)

種別	区域	中央消防署					東消防署				健軍消防署			計	
		本署	島崎	田崎	南熊本	川尻	小島	本署	清水	京町	楠	本署	出水		託麻
公設消火栓		423	426	538	339	585	397	811	376	249	532	1,273	594	994	7,537
防火水そう 40㎡以上	公設		10	8	19	11	4	3	3	6	14	20	10	21	129
	私設	2	7	4	25	8		2	3	2	11	10	16	20	110
防火水そう 20㎡以上 40㎡未満	公設		7		13	2	6	2	5	3	11	11	5	14	79
	私設		7	2	3	5	8	2	4		9	6	7	10	63
プ	ル	6	3	6	7	6	9	20	3	5	7	28	6	10	116
泉水池堀	40㎡以上	2	5			2		3	3	1	3		3	1	23

4 火災統計

(1) 火災発生状況

(昭和58年)

区分 月	出火件数	火災種別					り災状況					焼損面積		損害額 (円)
		建物	林野	車両	船舶	その他	棟数	世帯	人員	死者	負傷者	建物(㎡)	林野(a)	
1	14	13		1			17	31	68	3	3	372		29,948
2	20	16		1		3	30	34	86		3	764		25,581
3	7	7					15	14	42	1		407		9,236
4	13	12				1	19	15	53			425		22,741
5	10	10					10	6	21			207		21,382
6	7	7					14	16	44			555		19,722
7	16	8	1	3		4	10	5	15	1				123
8	19	13		5		1	15	8	22		3	99		4,919
9	12	10		1		1	12	8	24			24		319
10	8	6		1		1	11	10	42			224		15,982
11	14	12		1		1	32	12	40	2	4	764		44,230
12	18	18					22	18	46	1	3	451		20,163
計	158	132	1	13		12	207	177	503	8	16	4,292		214,346
57年	138	119	2	10		7	173	153	452	6	25	4,148	13	142,462
56	118	98		6		14	177	145	454	7	21	4,309		228,001
55	125	101	1	10		13	144	115	376	6	25	4,769	6	229,176
54	110	88	1	15		6	138	114	350	6	19	3,875	3	171,227

(2) 原因別被害状況

(単位 千円)

年 原因		54		55		56		57		58	
		件数	損害額	件数	損害額	件数	損害額	件数	損害額	件数	損害額
油 類	石油ストーブ	3	3,993	7	14,763	10	36,303	5	5,463	4	2,768
	バーナー	3	9,874	1	6	1	1			1	7
	その他の引火	9	3,331	10	7,674						
	車両内燃機関	1	6			1	150			2	62
電気 関係	漏電			2	65						
	短絡	3	700			4	19,943	3	18	8	6,472
	スパーク			4	4,123			2	7,638	1	15
	器具類過熱	6	6,125	7	25,989	3	1,549	6	26,069	6	14,806
	電気ストーブ			1	2,238	1	556	2	1,120	2	413
かまど	1	10	3	6,497	4	4,952	5	44	10	2,540	
ガス器具	9	7,200	6	7,220	13	5,863	24	16,691	35	23,218	
たきび	1	4									
火あそび	10	2,810	16	5,594	11	1,251	16	8,093	20	14,152	
タバコ	12	56,072	8	6,251	15	31,586	19	12,562	14	61,322	
マッチ	5	2,546	2	7			2	1,953	2	5,054	
煙突・煙道			3	7,435	1	7	2	1,885	1	4,651	
放火	8	7,554	9	12,293	11	226	12	13,370	23	24,842	
乾燥設備	2	82	2	7,444							
溶接機	5	190	6	247	1	40,382			4	182	
取灰					1	80	1	1,747			
蚊取線香			1	10							
こたつ					2	2,883					
再燃	1	401			1	1,174	1	895			
自然発火							1	2			
火鉢			1	12							
ローソク					3	4,145	2	2,426	3	141	
その他	4	602	5	9,826	7	9,674	9	383	1	507	
不明	12	59,773	11	35,546	17	38,165	21	37,145	8	20,526	
不審火	8	9,041	12	10,620	7	27,162					
焼却火	7	913	8	328	4	19,499	5	4,958	13	32,668	
調査中											
合計	110	171,227	125	229,176	118	228,001	138	142,462	158	214,346	

(注) ガス器具の中には天ぷら油を含む

5 予 防

(1) 危険物製造所等

(昭59. 3. 31現在)

製 造 所		3
貯 蔵 所	屋 内 貯 蔵 所	153
	屋 外 タ ン ク 貯 蔵 所	66
	屋 内 タ ン ク 貯 蔵 所	46
	地 下 タ ン ク 貯 蔵 所	345
	簡 易 タ ン ク 貯 蔵 所	3
	移 動 タ ン ク 貯 蔵 所	56
	屋 外 貯 蔵 所	27
	小 計	696
取 扱 所	給 油 取 扱 所	344
	販 売 取 扱 所	8
	一 般 取 扱 所	335
	み な し 移 送 取 扱 所	5
	小 計	692
総 計		1,391

(2) 同意建物工事別件数 (消防法第7条)

年	種別	新 築	増 築	改 築	移 転	修 繕	模様替え	用途変更	計画変更	仮使用	合 計	耐火簡 耐構造
54		7,369	763	3	4	2	1	9			8,151	1,406
55		5,085	1,461	9	13	1	2	12			6,583	1,108
56		4,489	1,381	15	9	1	2	16	50	77	6,040	1,317
57		4,558	1,172	6	14		1	18	36	108	5,913	1,073
58		4,077	1,164	5	13	2	4	22	38	98	5,423	1,409

(3) 防火対象物現況

(昭59. 3. 31現在)

項 別	署 別 合 計		計		中央消防署		東消防署		健軍消防署		
			法8条指 定 (A号)	法17条指 定 (B号)	法8条指 定 (A号)	法17条指 定 (B号)	法8条指 定 (A号)	法17条指 定 (B号)	法8条指 定 (A号)	法17条指 定 (B号)	
			10,073	3,336	6,737	1,455	2,326	944	1,853	937	2,558
1	イ	劇場、映画館、演芸場	11	11		6		1		4	
	ロ	公会堂、集会場	53	46	7	19	7	11		16	
2	イ	キャバレー、カフェ ナイトクラブ	28	26	2	24		1		1	2
	ロ	遊技場、ダンスホール	74	66	8	27	2	13	4	26	2
3	イ	待合、料理店	36	31	5	26	4	1		4	1
	ロ	飲食店	233	174	59	83	21	23	13	68	25
4		百貨店、マーケット 展 示 場	430	352	78	156	41	95	19	101	18
5	イ	旅館、ホテル等	330	145	185	60	107	48	44	37	34
	ロ	寄宿舎、共同住宅等	3656	302	3354	85	875	97	1090	120	1389
6	イ	病院、診療所等	507	273	234	97	102	98	58	78	74
	ロ	福祉、救護施設等	157	154	3	55	2	43		56	1
	ハ	幼稚園、養護学校	65	64	1	22		23	1	19	
7		小、中、高校、各種学校	181	178	3	58		67	2	53	1
8		図書館、博物館	6	6		3		3			
9	イ	トルコ、サウナ浴場	53	37	16	36	15			1	1
	ロ	イ以外の公衆浴場	62	3	59	1	21	2	24		14
10		停車場	7	3	4	3	2		1		1
11		神社、寺院、教会	94	53	41	32	18	10	15	11	8
12	イ	工場、作業場	784	110	674	67	355	19	108	24	211
	ロ	映画、テレビスタジオ									
13	イ	車庫、駐車場	73	11	62	6	34	4	10	1	18
	ロ	格納庫									
14		倉庫	679	27	652	16	297	2	95	9	260
15		前各号に該当しない 事業所	791	319	472	136	160	111	130	72	182
16	イ	複合用途	1266	835	431	402	139	232	121	201	171
	ロ	イ以外の複合用途	473	105	368	34	114	38	112	33	142
(16の2)		地下街									
17		重要文化財	10	5	5	1	2	2	2	2	1
18		アーケード	14		14		8		4		2

(注) 法 8条指定=防火管理者を必要とする対象物 (A号)

法 17条指定=消防用設備等を必要とする法 8条指定以外の対象物 (B号)

(4) 中高層建築物の現況

(昭59. 3. 31現在)

階 数 防火対象物別		4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	25	計	内 有 す る 階 も の	15 m 未 満	15 m 以 上 31 m 未 満	31 m を 超 え る も の
1	イ 劇場、映画館、演芸場	3	2												5	1	1	4	
	ロ 公会堂、集会場																		
2	イ キャバレー、カフェー ナイトクラブ	6	3	1			1								11	8	6	5	
	ロ 遊技場、ダンスホール	2													2		2		
3	イ 待合、料理店	2	2												4	1	2	2	
	ロ 飲食店	21	15	4	1										41	19	19	22	
4	百貨店、マーケット 展 示 場	35	13	5	2		1								56	20	30	26	
5	イ 旅館、ホテル	23	11	8	9	4	2	1	2	1				1	62	18	23	36	3
	ロ 共同住宅、寄宿舎	433	343	26	13	9	4	5	3			4			840	7	747	88	5
6	イ 病院、診療所	88	34	24	7	6	1			1					161	21	78	81	2
	ロ 福祉、救護施設	1													1		1		
	ハ 幼稚園																		
7	小中高大学各種学校	72	20	5	1		1								99	9	27	71	1
8	図書館、博物館	2													2			2	
9	イ トルコ、サウナ浴場	23	4	2											29	1	21	8	
	ロ イ以外の公衆浴場																		
10	停車場	1													1			1	
11	神社、寺院、教会	3													3		2	1	
12	イ 工場、作業場	8	1	3											12	3	2	10	
	ロ 映画、テレビスタジオ																		
13	イ 車庫、駐車場	1	1	2	1	1									6	1	2	4	
	ロ 格納庫																		
14	倉庫	8	1												9		5	4	
15	前各号に該当しない 事 業 所	125	37	25	16	11	9	2		1	1		1		228	55	91	128	9
16	イ 複合用途	229	103	58	35	20	11	10	5	3	1				475	136	216	250	9
	ロ イ以外の複合用途	75	33	17	12		3	2	3						145	11	82	62	1
(16の2)	地 下 街																		
17	重要文化財	1	1	1											3	3		3	
計		1,162	624	181	97	51	33	20	13	6	2	4	1	1	2,195	314	1,357	808	30

(5) 予防広報及び行事回数

(昭和58年度)

車両による 防火広報	地震対策訓練 (起震車) (防災指導車)	防火班指導 (救急法、消火) (訓練、防火講話)	JBFC指導 (左同)	BFC指導 (左同)	事業所訓練 (左同)	防災展	防災ビデオ (16ミリ映画)
15,556	123	848	665	346	2,838	4	781

6 救急活動

(昭和58年)

区分 月	出動 回数	事故種別										救急 件数	救護人員			不搬 送数	
		火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病		その他	男	女		計
1	843	4			156	10	4	94	6	18	449	102	745	441	330	771	98
2	723	6			134	7	5	66	14	6	370	115	632	374	281	655	91
3	760	2			184	11	7	69	8	4	363	112	683	430	284	714	77
4	832	10		2	194	14	7	95	7	14	372	117	741	440	334	774	91
5	778	2			196	10	13	91	10	16	342	98	716	454	299	753	62
6	730	3			167	9	16	57	11	9	354	104	653	418	272	690	77
7	791	3		1	194	11	13	86	8	22	351	102	713	442	302	744	78
8	818	8		3	212	8	20	72	6	11	365	113	734	460	308	768	84
9	764	2			184	8	21	81	15	8	335	110	686	420	287	707	78
10	753	4		1	209	11	20	82	10	6	313	97	676	407	290	697	77
11	788	6			218	9	16	67	15	8	341	108	717	464	280	744	71
12	854	7			224	14	8	95	15	11	362	118	785	452	360	812	69
計	(475) 9,434	(1) 57		(3) 7	(149) 2,272	(17) 122	(6) 150	(45) 955	(5) 125	(7) 133	(187) 4,317	(55) 1,296	(431) 8,481	(289) 5,202	(168) 3,627	(457) 8,829	(144) 953
57年	(401) 8,801	(1) 71			(99) 2,036	(6) 106	(6) 135	(60) 924	(1) 96	(2) 117	(177) 4,157	(49) 1,150	(362) 7,899	(234) 4,875	(149) 3,331	(383) 8,206	(39) 902
56	(374) 8,414	(1) 67		(1) 12	(106) 1,829	(9) 114	(5) 138	(39) 857	(2) 94	(3) 107	(164) 4,053	(44) 1,143	(333) 7,540	(220) 4,761	(143) 3,094	(363) 7,855	(41) 874
55	(384) 8,075	(1) 53	(1) 10	(1) 15	(98) 1,576	(11) 131	(10) 158	(36) 814	(3) 86	(7) 115	(171) 3,999	(46) 1,132	(334) 7,267	(226) 4,615	(125) 2,990	(351) 7,605	(50) 808
54	(326) 7,294		(2) 9	(2) 1,382	(101) 137	(13) 119	(3) 800	(36) 109	(3) 128	(6) 355	(112) 1,022	(50) 6,566	(287) 4,054	(211) 2,805	(115) 6,859	(326) 7,281	(39) 728

(注) ()内は熊本市が北部町、河内町、鮑田町、天明町より委託を受けて処理した救急業務件数を示す

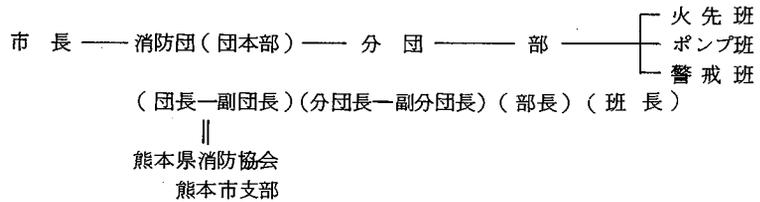
(昭48.1.1業務開始)

消防

7 消 防 団

(1) 組 織

1 団 58 分団 (定員) 2,070 人



(2) 団員及び消防ポンプ数

(昭59.4.1現在)

階 級 別	団 長	副団長	分団長	副分団長	部 長	班 長	その 他の 団員	計	消防ポンプ 自 動 車	小型動力ポンプ 付 積 載 車	小型動力 ポンプ
現在数	1	6	58	58	92	276	1,525	2,016	4	54	34

(3) 報酬及び費用弁償

階 級 別	団 長	副 団 長	分 団 長	副 分 団 長	部 長	班 長	そ の 他 の 団 員
報酬年額(円)	40,000	33,000	26,000	21,000	17,000	16,000	15,000

区 分	費 用 弁 償 額 (円)	
訓 練 出 動	1 回につき	1,800
研修、講習又は訓練のため本県消防学校に入校したとき	日 額	3,000

(注) 水火災及び警戒出動に対しては交付金によって弁償(59年度予算額16,776千円)